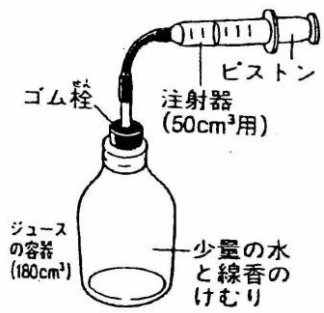


第2章 雲のでき方と前線

1. 雲のでき方

(1) 雲の発生の原理

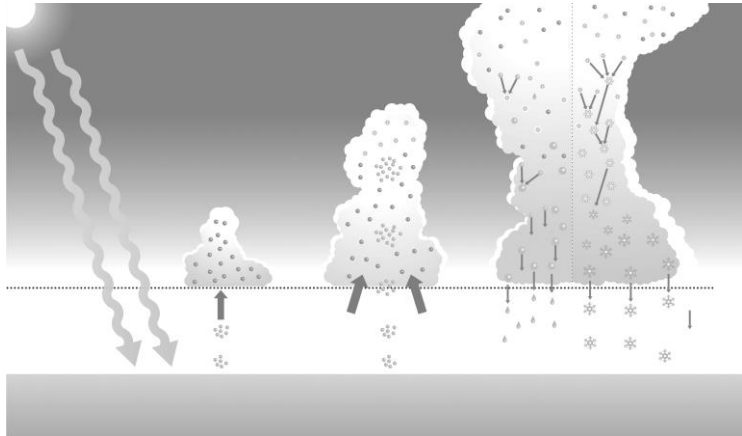
|       | 強くひいた時 | 強く押した時 |
|-------|--------|--------|
| 空気の体積 |        |        |
| 空気の温度 |        |        |
| 容器の様子 |        |        |



○ 雲の発生

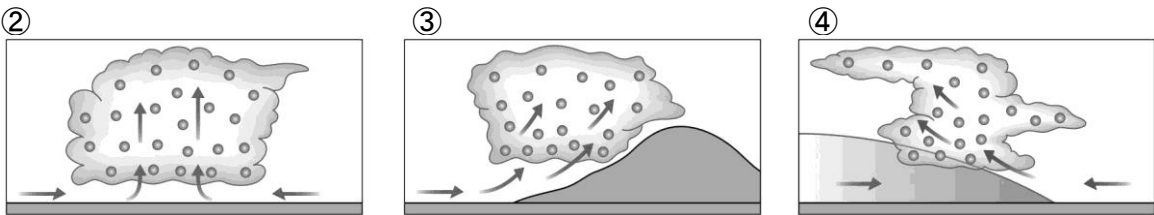
- ①  
↓  
②  
↓  
③  
↓  
④  
↓  
⑤  
↓  
⑥
- ←雲の発生するきっかけ(場所)  
←上にある大気が少ないから  
←空気を押す力が弱くなるから  
←膨張するの**ぼうちょう**に熱を使うから  
←雲の中の湿度は %

<雲のでき方の例>①太陽に地面がよく熱せられているところ



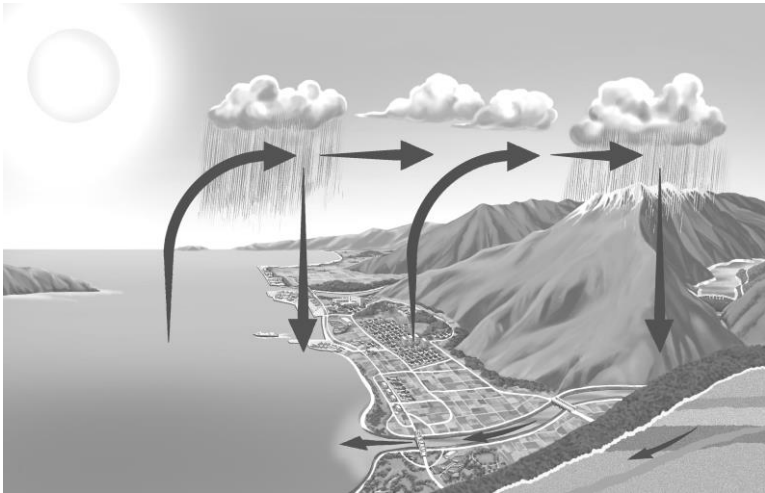
(2) 雲のできるところ (空気が \_\_\_\_\_ するところ)

- ① 太陽に \_\_\_\_\_ ところ (左のページ下の図)  
② \_\_\_\_\_ の中心  
③ \_\_\_\_\_ にそって \_\_\_\_\_ ところ  
④ \_\_\_\_\_ と \_\_\_\_\_ が接しているところ (←これを \_\_\_\_\_ という)



(3) 水の循環

…地球上の水の一部は \_\_\_\_\_ を受けて  
地球の表面と大気の間を絶えず循環している。



|          |   |
|----------|---|
| 水の存在する割合 |   |
| 海        | % |
| 陸地       | % |
| 氷河       | % |
| 地下水      | % |
| その他      | % |
| 大気       | % |